





# 運動会がんばれ～！



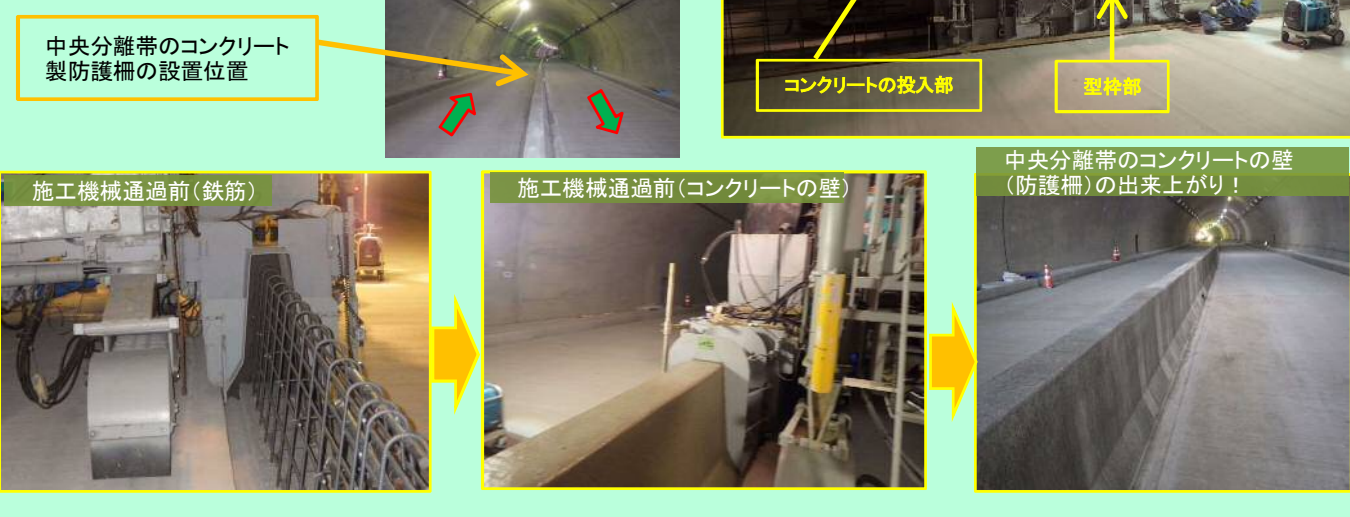
# 宮古道路 宮古南ICの通行帯が5月31日から海側のルートに変わりました！

山田宮古道路と宮古道路が接続する宮古南インターチェンジで、開通に向けた工事のために、通行帯を切り替えました。  
**現地では看板などで案内を行いますが、通行にあたっては、減速・徐行での走行をお願いいたします。**



## 現場施工の紹介 (コンクリート製防護柵)


施工は、豊間根トンネル(仮称)の上下車線間の中央に、走行車両が反対に飛び出さないよう設置するコンクリート製の防護柵を施工しているものです。  
 定型の型枠をスライドさせて連続的にコンクリートを打設して成形する工法で、スリップフォームと呼ばれています。施工速度は、1日約200mで、長さ709mのトンネル区間を約4日で完成させ、大幅な施工期間の短縮になります。  
 この工法は、トンネル監査路の壁等の施工でも使われています。



## 山田宮古道路 開通に向けて邁進！


今年度の新メンバーを紹介します。  
 木村建設監督官、三上建設監督官、須貝技官は引き続きがんばります。

**小野寺係長**




4月より、山田宮古道路の工事発注、調査設計、関係機関との協議を担当します小野寺と申します。山田宮古道路は災害に強く、津波浸水エリアの回避、走行性の向上、地域間の移動時間の短縮の効果が期待されています。現在、平成29年度開通を目指し、工事を全面展開しておりますが、地域の皆様にご迷惑をおかけしないよう細心の注意を払ってまいりますので、ご理解とご協力のほど、お願い申し上げます。

**工藤専門員**



4月より山田宮古道路担当となりました工藤と申します。震災当時は出張所で、岩泉町～山田町の「道路啓開作業」、山田IC交差点付近の国道流出箇所や、崩落した宝来橋側道橋の「復旧工事」を担当しました。あれから6年が経ち、今回は最終段階の「復興」に携わることで、改めて責任を感じるとともに、早期開通に向けて頑張りたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

**清水技官**



4月より山田宮古工区の担当となりました、清水と申します。昨年度までは、同事務所の調査課に所属しておりました。山田宮古工区の工事は、現在大詰めを迎えており、今後も道路ご利用の皆様にはご迷惑お掛けいたしますが、山田～宮古間の開通に向けて尽力して参りたいと思いますので宜しくお願いいたします。

現在、工事が全面展開しています。皆様にはご不便をお受けいたしますが、平成29年度の開通を目標に進めてまいります。工事へのご理解とご協力を何卒お願いいたします。

お気付きの点がございましたら ご意見・ご感想をお寄せください。  
 ☆チラシのバックナンバーをご希望の方は、左記の電話番号にご連絡ください。

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所  
 建設監督官 木村・三上  
 〒027-0029 宮古市藤の川4番1号 TEL0193-71-1745  
 ホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/sanriku/index.html>

発行：山田宮古道路安全連絡協議会  
 三陸沿岸道路事業促進チーム (PPP山田宮古)  
 編集・監修：三陸国道事務所 建設監督官